

岡山県大学図書館協議会令和元年度研修会報告書

1. 開催日時：令和元年 11 月 27 日（水）13：00～17：00
2. 場 所：就実大学・就実短期大学図書館 5 階 AV ホール
3. 参 加 者：県内 16 大学・短期大学 24 名
4. 司 会：羽田まどか（岡山大学附属図書館）
5. 書 記：吉田由香利（ノートルダム清心女子大学附属図書館）
山本基子（川崎医療福祉大学附属図書館）
6. テ ー マ：大学図書館における障がい者対応

（1）開会

就実大学・就実短期大学図書館長 櫻田美津夫氏より、開会の挨拶があった。

（2）講演：『発達障害の多様性と図書館での対応』

講師：小坂美鶴先生

講師略歴：川崎医療福祉大学医療技術学部感覚矯正学科言語聴覚専攻(現:リハビリテーション学部言語聴覚療法学科) 教授

県内外の複数の病院で言語聴覚士として勤務。

講演内容：事前に行ったアンケートで寄せられた各加盟図書館での対応事例を踏まえ、障害の種類やその症状について概説していただいた。また、図書館ができる支援についてのご提案や大学全体での取り組みが重要であると講演いただいた。

講演：『大学図書館における LL ブック利活用の可能性』

講師：川崎千加先生

講師略歴：ノートルダム清心女子大学 文学部 日本語日本文学科 准教授

日本図書館研究会理事。専門は図書館情報学。

講演内容：LL ブック（読むことが苦手な人のために、読みやすいように工夫して作られた本）の特徴とその活用方法についてご講演をいただき、障害者差別解消法や読書バリアフリー法を踏まえた支援として LL ブックが読書の保証に繋がって欲しいとご講演いただいた。

（3）質疑応答

出席者からの質問に、講師の小坂先生と川崎先生からご回答いただいた。

（4）閉会

研修委員長 羽田まどか氏より、閉会の挨拶があった。

（5）就実大学・就実短期大学図書館見学

就実大学・就実短期大学図書館見学を希望者のみ行った。

以上